No. 156
令和７年
３月31日発行

きょういく武蔵野

●発行：武蔵野市教育委員会　●編集：教育企画課　☎0422-60-1894　〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28

LET'S CREATE MUSASHINO EDUCATION

～第四期武蔵野市学校教育計画を策定～

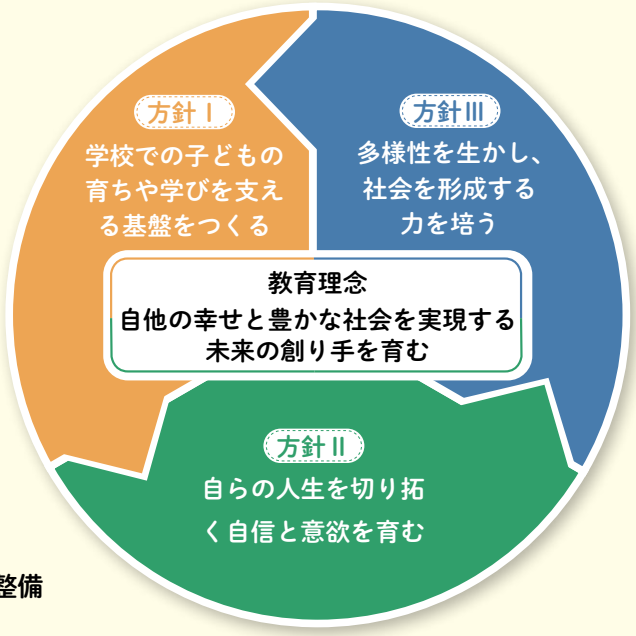
市教育委員会では、第四期武蔵野市学校教育計画策定審議会を設置し、令和７年度から11年度までの教育の方向性を示す「第四期武蔵野市学校教育計画」を策定しました。

教育は、学校の中だけ、教員だけでは完結しません。これを読んでいる皆さんも、教育の創り手です。これからの武蔵野市の学校教育について考え、一緒に創っていきましょう。

問合せ先　教育企画課　教育企画係　(60)1894

計画の体系図

３つの方針はそれぞれに関わり合っています



施策❶　家庭・地域と連携した教育活動の充実

Pick Up
「開かれた学校づくり協議会の充実」
➡１面下部・市報２月15日号１面へ

施策❷　関係機関・専門家との連携の充実

施策❸　質の高い教育活動を支える環境の整備

Pick Up
「教育活動を支える制度と施設の充実」
➡２・３面へ

施策❹　全ての子どものよさや可能性の伸長

Pick Up
「特別支援教育の充実」➡３面へ

施策❺　生涯に渡る自立した学び手の育成

①主体的・対話的で深い学びの充実
②知性・感性を磨く体験活動の重視

施策❻　子どもによる主体的な教育活動の推進

Pick Up
「武蔵野市民科の充実」
➡市報２月15日号最終面へ
「教員のやりがい支援」➡４面へ

４つの Pick Up ではこれから取り組む事業のイマとこれからの予定を紹介します。
▲市報２月15日号

計画策定までの道のり

様々な場でのディスカッション

審議会委員が教育委員と意見交換を行ったほか、校長、社会教育委員、開かれた学校づくり協議会代表者と教育委員が計画案について具体的な取組などを話し合いました。

未来の学校おしゃべり広場

８名の子どもたちが参加し、学校でやってみたいことをテーマに話し合い、発表しました。「他の都道府県との交流を増やしたい」「校則を生徒会で決めたい」など、活発に意見が交わされました。

このほかにも、オンラインディスカッション広場「D-Agree」、オンライン併用型市民説明会（２回）、パブリックコメントを実施しました。

計10回の審議会

様々な場での意見交換、未来の学校おしゃべり広場、D-Agree、市民説明会、パブリックコメントで出た意見を基に12名の審議会委員が審議を重ね、計画案にまとめました。

▲計画の全文はこちらから。イラストを使って４ページにまとめたかんたん版もあります。

Pick Up　学校運営協議会機能を有する開かれた学校づくり協議会

いよいよ全校で始まります

境南小・第一中で２年間取り組んだ「学校運営協議会機能を有する開かれた学校づくり協議会」の効果検証アンケートでは、観点別に次のような結果が出ました。

- 委員の回答　協議会の主体性が向上した ⬆
- 教職員・地域の方の回答　必要に応じた協働ができている ⬆
- 地域の方／児童・生徒の回答　地域への愛着の醸成や安心感が高まった ⬆

問合せ先　指導課　教育推進室　(60)1241

２年目のモデル校では、「将来なりたい自分」をテーマに６年生との交流授業を行ったり、地域と生徒をつなげるための仕組みについて話し合ったり、学校や子どもたちとの関わりをより重視した議論や活動をすすめています。

令和７年度からは全市立小中学校で新しい「開かれた学校づくり協議会」が始まります。子どもの育ちを真ん中に、協議会委員の多様な視点で地域の良さを生かしたこれからの学校づくりにぜひご注目ください。

▲地域と学校の協働通信

第五中学校の新校舎が完成しました！　詳しくは２・３面へ

Pick Up

武蔵野市立 第五中学校

3月から「新しい時代の学び」に対応した新校舎で授業開始

問合せ先 教育企画課 学校改築係 (60)1972

武蔵野市関前にある第五中学校の改築事業は、学校施設整備基本計画に基づき、令和２年度の基本計画の策定にはじまり、令和５年度から新築工事に着手し、この１月末に新校舎が完成しました。新校舎は、「校舎全体をゆるやかにつなぐ学びの空間」を目指し、“主体的・対話的で深い学びの活性化”、“個別最適な学び・協働的な学び”のための連続した多様な空間で生徒が主体的に学べるよう計画しています。また、多様な学習方法に対応できる、可変性と柔軟性のある教育環境になるよう整備し、学習活動を支援する場として、学校の中心に開放的なラーニング・コモンズ（学校図書館）を整備しています。令和７年３月３日から新校舎での生活が始まりました。「新しい時代の学び」の新校舎をご紹介します。

▲新校舎完成を祝う会の様子

アートコモンズ

- 美術や技術の授業で生徒が作った作品を鑑賞

▼イメージ図

ラーニング・コモンズ

学校図書館

- 書架内の椅子では、友達と意見交換をしながら、タブレットや本で参考文献を探す

▼イメージ図

多目的室

- グループで集まって図書館サポーターに相談
- 閲覧や自習にも使える部屋

▼イメージ図

新校舎の特徴

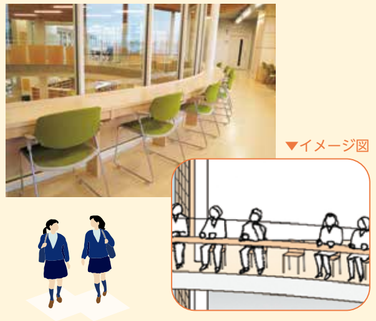
学年コモンズ

- 大人数でのグループ学習や隣のクラスとの合同授業
- 休み時間に友達と談笑する場にも使える

▼イメージ図

自習スペース（カウンター）

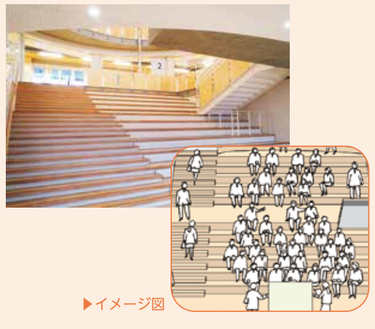
- 五中ステップの吹き抜けを見ながらお気に入りのカウンター席で落ち着いて勉強
- 五中ステップや図書館の様子も見渡せる



▼イメージ図

五中ステップ

- 大きな階段を使って学習成果の発表
- 休み時間に友達と談笑する場にも使える



▶イメージ図

Pick Up

特別支援学級（知的障害）を1階に開設！

一人一人の個性や特徴を大切にし、本人が安心して学べる環境を一層充実させるために、第五中学校に中学校２校目となる特別支援学級（知的障害）を開設します。

入級できるのは、知的な障害をもち、特別な支援を必要とする中学生です。

特別支援学級では、少人数で、学習上または生活上の困難を克服するための特別な指導を受けます。例えば、学年に関係なく、本人の学びの段階に応じた授業や学校行事や身近な生活に関わる学習を通じて、自分で目標を決め、課題を解決するための経験を積んでいきます。

特別支援学級専用の教室のほか、多目的室や更衣室も整備されます。通常の学級とも交流しながら、新しい校舎で明るく、楽しい教育活動を展開します。

【エプロン制作と制作したエプロンを着けた調理実習の様子】（第四中学校特別支援学級）

問合せ先 教育支援課 特別支援教育・教育相談係 (60)1908

第五小学校が仮設校舎へ移転

◆仮設校舎

第五小学校は令和７年３月末から第五中学校の敷地内にある仮設校舎に移転し、現校舎の解体工事を行います。仮設校舎は中学生仕様から小学生仕様に改修するとともに、地域子ども館と追加の教室分の仮設校舎を増築しました。校庭等は第五中学校と共同利用していきます。

◆スクールバス

仮設校舎移転期間中である令和７年４月から令和10年３月末頃まで、希望した児童を対象にスクールバスの運行を実施します。

今後の第五中・第五小改築スケジュール

		令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和10年度	令和11年度
第五中	工事	新築工事（校舎棟・体育館棟）				Ⅱ期工事（旧体育館棟解体・プール棟新築）	
	生徒の通学先	第五中敷地内の仮設校舎	第五中　新校舎				
第五小	工事		解体工事	新築工事			
	児童の通学先	第五小既存校舎	第五中学校敷地内の仮設校舎（在校生用スクールバス運行）			第五小　新校舎	

第一中・井之頭小も以下のスケジュールで改築を行っています。

		令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
第一中	工事	新築工事（校舎棟・体育館棟）					Ⅱ期工事（旧体育館棟解体・プール棟新築）	
	生徒の通学先	第一中敷地内の仮設校舎	第一中　新校舎					
井之頭小	工事			解体工事	新築工事			
	児童の通学先	井之頭小既存校舎		第一中敷地内の仮設校舎（在校生用スクールバス運行）			井之頭小　新校舎	

各改築校のホームページはこちら↓

武蔵野市立 第一中学校 改築事業

武蔵野市立 第五中学校 改築事業

武蔵野市立 第五小学校 改築事業

武蔵野市立 井之頭小学校 改築事業

Pick Up

ふかぼり学校のイマ ③

先生いきいきプロジェクト2.0～子どもと向き合う時間をつくり出す～

質の高い学校教育を推進するためには、教員の心身の健康保持と、誇りとやりがいをもって職務に従事できる環境整備が必要です。市教育委員会では、６つの取組を推進しています。

①在校時間の適切な把握と意識改革の推進
タイムレコーダーによる出退勤の確認・振り返り、定時退勤時間の設定、年間５日以上の学校閉庁日の設定、在校等時間に応じた産業医との面談

先生いきいきプロジェクト

②教員業務の見直しと業務改善の推進
保護者連絡用の電子ツールの導入、電話応答メッセージ対応の活用

③教員を支える人員体制の確保（詳しくは、きょういく武蔵野148号をご覧ください。）

きょういく武蔵野148号

④部活動の負担を軽減（詳しくは、きょういく武蔵野155号をご覧ください。）

⑤ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた環境整備
教職員の多忙化解消を含めた労働安全衛生について協議する場を設定

きょういく武蔵野155号

⑥教員の主体的な研鑽の奨励
教員の自ら学ぶ意欲の喚起を図るため研究会等への参加費を補助

皆様のご協力により、教員の在校時間は着実に減ってきています。引き続き、子どもも教員も生き生きできる学校づくりにお力添えください。

問合せ先 指導課 指導主事 TEL(60)1898

第９回武蔵野市子ども図書館文芸賞

応募いただいた844点の作品の中から、審査の結果、令和６年度は次の皆さんの作品が選ばれました（敬称略）。受賞作品は、図書館で配布している作品集に掲載します。

▶令和７年２月23日表彰式

部門		賞	学校名	学年	氏名
創作A部門 小説等	全学年	金	関前南小学校	小３	吉岡　菜々子
	小学校１～３年生の部	銀	該当なし		
	小学校４～６年生の部	銀	第二小学校	小６	古内　果英
	中学生の部	銀	第四中学校	中１	三浦　由莉
	全学年	特別賞	境南小学校	小５	山口　大輝
創作B部門 詩	全学年	金	大野田小学校	小１	川﨑　椋介
	小学校１～３年生の部	銀	聖徳学園小学校	小１	伴　正梛
	小学校４～６年生の部	銀	桜野小学校	小４	髙木　悠人
	中学生の部	銀	吉祥女子中学校	中１	竹田　美和子
	全学年	特別賞	吉祥女子中学校	中１	武田　薫
読書A部門 感想文	全学年	金	成蹊小学校	小６	橋本　央汰
	小学校１～３年生の部	銀	成蹊小学校	小３	齋藤　縣成
	小学校４～６年生の部	銀	成蹊小学校	小５	内川　華奈
	中学生の部	銀	該当なし		
	全学年	特別賞	成蹊小学校	小１	村山　慶多
読書B部門 POP等	全学年	金	成蹊小学校	小４	枦山　康祐
	小学校１～３年生の部	銀	該当なし		
	小学校４～６年生の部	銀	大野田小学校	小４	藤本　咲希
	中学生の部	銀	第五中学校	中１	武藤　唯
	全学年	特別賞	第六中学校	中１	近藤　凜大郎

問合せ先 中央図書館 武蔵野市子ども図書館文芸賞担当 TEL(51)5145

誰もが利用しやすいプールの充実を目指した市営プール整備方針ができました

現状の市営プールはバリアフリーの面も含め、様々課題があり、建替えをもって解決していく必要があります。バリアフリー設備については、今の時代にあった設備が必須であり、さらに、“誰もが利用しやすい”という視点で、屋内（温水）プールの充実に加え、一般的な競泳用屋外プールの設置ではなく、屋外の開放感やレジャー要素を含んだ施設や多目的なコミュニティスペース等を整備する等、武蔵野総合体育館等を含めたエリア全体のサービス向上につながるような付加機能、付加価値を考えた整備を目指していきます。

▲武蔵野市営プール整備方針

▲誰もが利用しやすいプールのイメージ図

▲市民の交流が生まれるエントランスのイメージ図

問合せ先 生涯学習スポーツ課 スポーツ推進係 TEL(60)1903

生涯学習に関するアンケート調査を行いました

「第二期武蔵野市生涯学習計画」（令和２～11年度）の計画期間の中間期において、計画の進捗度や市民ニーズを把握すること、事業の見直しの必要性を検討する基礎資料作成を目的として、市民向け無作為抽出アンケートと講座受講者へのアンケートを実施しました。

調査にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。調査結果は、まとまりましたら、市ホームページで公表する予定です。

問合せ先 生涯学習スポーツ課 生涯学習係 TEL(60)1902

生涯学習事業への補助金申請受付をまもなく開始！～学びを通じて人生を豊かに、地域コミュニティをよりよくしてみませんか？～

「生涯学習事業費補助金」「子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金」を募集/募集期間は４月１日から17日/募集案内は市HPまたは市役所・市政センター・コミュニティセンター・図書館等で閲覧可能

▲市ホームページ

こんな事業が補助の対象に
- 楽器体験付きコンサート
- 子どもワークショップ
- 語り部と学ぶ武蔵野歴史散策
- ○○スポーツ大会
- 親子○○体験教室

問合せ先 生涯学習スポーツ課 生涯学習係 TEL(60)1902

社会教育委員の活動 12～３月

■主な協議・報告事項

生涯学習事業費補助金、子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金見直しと令和７年度募集について／説明会＆“学びおくりあい”交流会について／生涯学習に関するアンケート調査について／東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会・社会教育委員研修会について

■その他

補助金説明会＆”学びおくりあい”交流会（３月27日）

問合せ先 生涯学習スポーツ課 生涯学習係 TEL(60)1902

教育委員の会議 12～３月

■主な議案

第四期武蔵野市学校教育計画について／武蔵野市教育委員会教育目標（案）及び令和７年度武蔵野市教育委員会の基本方針（案）について

■主な報告事項

教育部業務状況報告（９～11月、12～２月）

▲開催案内

今後の定例会の予定は市報毎月15日号またはHP

問合せ先 教育企画課 教育企画係 TEL(60)1894

より良い紙面にしていくために、皆さまのご意見やご感想をお待ちしております。もっと知りたいと思うことなど、お気軽にご連絡ください。
郵送：〒180−8777教育企画課宛（住所不要） 電話：0422−60−1894 メール：こちらからアクセスできます。